平成26年３月期　第２四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年11月８日

上場会社名　　株式会社あらた　　上場取引所　東
コード番号　　2733　　ＵＲＬ　http://www.arata-gr.jp/
代表者　　（役職名）代表取締役社長執行役員　　（氏名）畑中伸介
問合せ先責任者　（役職名）代表取締役副社長執行役員　（氏名）鈴木洋一　　ＴＥＬ　047-495-1233

四半期報告書提出予定日　　平成25年11月11日　　配当支払開始予定日　－
四半期決算補足説明資料作成の有無：　有
四半期決算説明会開催の有無　　：　有　　アナリスト向け

１．平成26年３月期第２四半期の連結業績（平成25年４月１日～平成25年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）　　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年３月期第２四半期	321,344	3.4	1,684	△11.6	1,669	△6.3	821	△10.5
25年３月期第２四半期	310,909	0.5	1,905	△8.8	1,781	△12.1	917	2.0

（注）包括利益　26年３月期第２四半期　829百万円（38.6%）　25年３月期第２四半期　598百万円（△48.1%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年３月期第２四半期	10.66	－
25年３月期第２四半期	11.91	－

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年３月期第２四半期	201,797	49,254	24.4	638.66
25年３月期	206,699	49,044	23.7	635.91

（参考）自己資本　26年３月期第２四半期　49,232百万円　25年３月期　49,022百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年３月期	－	0.00	－	8.00	8.00
26年３月期	－	0.00			
26年３月期（予想）			－	9.00	9.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無

３．平成26年３月期の連結業績予想（平成25年４月１日～平成26年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	622,000	0.9	4,700	26.1	4,400	22.0	1,900	7.5	24.65

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：　無
新規　－社　（社名）－、除外　－社　（社名）－

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	：	無
②　①以外の会計方針の変更	：	無
③　会計上の見積りの変更	：	無
④　修正再表示	：	無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年３月期２Ｑ	79,301,124株	25年３月期	79,301,124株
②　期末自己株式数	26年３月期２Ｑ	2,214,677株	25年３月期	2,209,951株
③　期中平均株式数（四半期累計）	26年３月期２Ｑ	77,089,770株	25年３月期２Ｑ	77,095,399株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きを実施しております。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、現況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は、〔添付資料〕Ｐ３「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9
（セグメント情報等） …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済・金融政策等による円安・株高により輸出企業を中心に業績の改善が見られるものの、円安進行により原材料価格の上昇、欧州経済の低迷、中東情勢を巡る影響など、依然として不透明な状況となっております。

このような経営環境の中、当社グループは国内事業においては、積極的な営業活動による売上拡大を推進するとともに、物流、間接機能の集約と生産性向上に向けた構造改革を推進してまいりました。

国内事業における将来に向けた営業戦略として、小売業様の売場におけるインストアシェアの拡大を目指し、マス広告と店頭販売の効果的な連動による店頭活性化提案を推進し、また成長拡大が続いているシニア市場へ向けた商品拡充、ネット販売への取り組み、当社のプライベートブランドであるアドグットブランドの新商品の開発等により売上拡大に取り組んでまいりました。

物流戦略として日用品・食品等を一括でお届けする物流機能を小売業様に提案し売上拡大を図るとともに、それをローコストで行う物流体制を構築するため積極的な設備投資を行ってまいりました。

更に、物流拠点再構築の一環として、中部地区に新江南センターを平成25年７月より稼動し、生産性向上に向けた物流体制を整備し、また、平成27年3月稼動に向けて、東北地区に北東北物流センター（仮称）の新設準備も開始してまいりました。

海外事業においては、日系小売業様のアジア進出が加速する中、平成24年９月から中国上海にて営業活動を開始し、更に将来の成長拡大が見込まれるＡＳＥＡＮ地区タイバンコクに平成25年10月の法人設立を目指し準備を進めてまいりました。

以上のような営業活動と生産性向上を目指すとともに将来に向けた設備投資を行うことにより、業務体制を整備し、収益性、安定性の強化に努めてまいりました。

以上の結果、当第２四半期連結累計期間における売上高は321,344百万円（前年同四半期3.4％増）、営業利益は1,684百万円（前年同四半期11.6％減）、経常利益は1,669百万円（前年同四半期6.3％減）、四半期純利益は821百万円（前年同四半期10.5％減）となりました。

カテゴリー別売上実績

当第２四半期連結累計期間におけるカテゴリー別売上実績は、次のとおりであります。

（単位：百万円）

カテゴリー	主要商品	当第２四半期連結累計期間 自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日	前年同期比
			%
Health & Beauty	化粧品・装粧品・石鹸・入浴剤・オーラルケア	91,264	100.3
トイレタリー	衣料用洗剤・台所用洗剤・食器用洗剤・住居用洗剤・芳香剤・防虫剤・殺虫剤・乾電池・記録メディア・照明用品・電気応用品・ＯＡ用品・文具・食品・カー用品	89,886	105.2
紙製品	家庭紙・紙おむつ・ベビー用品・衛生用品・生理用品	63,672	101.4
家庭用品	台所用雑貨・住居用雑貨・生活用雑貨・レジャー用品・園芸用品	23,129	107.7
ペット用品・その他	ペット用品・その他	53,391	106.3
合計		321,344	103.4

業態別売上実績

当第２四半期連結累計期間における業態別売上実績は、次のとおりであります。

（単位：百万円）

業態	当第２四半期連結累計期間 自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日	
		前年同期比
		%
ドラッグストア	145,527	106.0
ホームセンター	60,470	101.7
ＳＭ	34,791	101.0
ＧＭＳ	24,281	102.8
ＣＶＳ	4,915	86.6
その他	51,357	101.7
合計	321,344	103.4

（２）財政状態に関する説明

当第２四半期連結会計期間末の資産合計は201,797百万円となり、前連結会計年度末と比較して4,901百万円減少となりました。

資産の部では、流動資産は137,553百万円となり、前連結会計年度末と比較して8,252百万円減少となりました。これは主に現金及び預金が3,082百万円増加し、受取手形及び売掛金が8,187百万、商品及び製品が2,588百万円減少したことによるものであります。

固定資産は64,244百万円となり、前連結会計年度末と比較して3,350百万円の増加となりました。これは主に建物及び構築物が2,241百万円増加したことによるものであります。

負債の部では、流動負債は110,237百万円となり、前連結会計年度末と比較して6,278百万円減少となりました。これは主に支払手形及び買掛金が5,897百万円減少したことによるものであります。

固定負債は42,306百万円となり、前連結会計年度末と比較して1,167百万円増加となりました。これは主に社債が1,750百万円増加し、長期借入金が1,357百万円減少したことによるものであります。

純資産の部は49,254百万円となり、前連結会計年度末と比較して209百万円増加となり、自己資本比率は24.4%となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第２四半期連結累計期間において、当社グループの経営成績に重要な影響を与える要因に重要な変更はありません。

４．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成25年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,108	11,191
受取手形及び売掛金	82,592	74,404
商品及び製品	31,009	28,421
繰延税金資産	846	919
その他	23,336	22,679
貸倒引当金	△87	△61
流動資産合計	145,806	137,553
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	18,201	20,442
土地	19,997	19,960
その他（純額）	7,781	9,466
有形固定資産合計	45,980	49,869
無形固定資産		
のれん	1,524	1,308
その他	2,583	2,893
無形固定資産合計	4,108	4,202
投資その他の資産		
投資有価証券	6,314	6,374
繰延税金資産	1,266	1,029
その他	3,325	2,863
貸倒引当金	△102	△95
投資その他の資産合計	10,804	10,171
固定資産合計	60,893	64,244
資産合計	206,699	201,797

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成25年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	65,031	59,134
短期借入金	34,636	34,710
未払法人税等	1,192	842
賞与引当金	1,429	1,691
役員賞与引当金	35	17
その他	14,191	13,840
流動負債合計	116,515	110,237
固定負債		
社債	―	1,750
長期借入金	27,930	26,572
退職給付引当金	7,977	7,990
役員退職慰労引当金	650	654
その他	4,580	5,338
固定負債合計	41,139	42,306
負債合計	157,655	152,543
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	23,083	23,083
利益剰余金	20,705	20,910
自己株式	△711	△712
株主資本合計	48,078	48,281
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	939	930
為替換算調整勘定	5	20
その他の包括利益累計額合計	944	951
少数株主持分	21	21
純資産合計	49,044	49,254
負債純資産合計	206,699	201,797

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）
売上高	310,909	321,344
売上原価	278,589	288,627
売上総利益	32,320	32,716
販売費及び一般管理費	30,414	31,031
営業利益	1,905	1,684
営業外収益		
受取利息	3	4
受取配当金	56	62
業務受託手数料	153	157
その他	225	270
営業外収益合計	439	494
営業外費用		
支払利息	401	356
その他	162	152
営業外費用合計	563	508
経常利益	1,781	1,669
特別利益		
固定資産売却益	0	72
投資有価証券売却益	19	7
特別利益合計	20	79
特別損失		
固定資産売却損	－	28
固定資産除却損	9	5
特別損失合計	9	33
税金等調整前四半期純利益	1,792	1,716
法人税、住民税及び事業税	1,190	743
法人税等調整額	△316	149
法人税等合計	873	893
少数株主損益調整前四半期純利益	918	822
少数株主利益	0	1
四半期純利益	917	821

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	918	822
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△320	△9
為替換算調整勘定	－	15
その他の包括利益合計	△320	6
四半期包括利益	598	829
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	597	828
少数株主に係る四半期包括利益	0	1

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,792	1,716
減価償却費	1,823	1,865
のれん償却額	208	215
賞与引当金の増減額（△は減少）	273	262
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△17	△17
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△75	△33
退職給付引当金の増減額（△は減少）	247	13
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	28	3
受取利息及び受取配当金	△59	△66
支払利息	401	345
社債利息	―	10
為替差損益（△は益）	―	6
固定資産売却損益（△は益）	△0	△44
投資有価証券売却損益（△は益）	△19	△7
売上債権の増減額（△は増加）	△3,924	8,187
たな卸資産の増減額（△は増加）	1,080	2,592
仕入債務の増減額（△は減少）	5,745	△5,895
その他	2,445	△236
小計	9,949	8,917
利息及び配当金の受取額	63	70
利息の支払額	△394	△362
法人税等の支払額	△911	△1,091
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,707	7,534
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△477	△600
定期預金の払戻による収入	447	513
有形固定資産の取得による支出	△1,223	△4,322
有形固定資産の売却による収入	1	309
無形固定資産の取得による支出	△474	△700
投資有価証券の取得による支出	△64	△66
投資有価証券の売却による収入	56	20
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△55	―
その他	△23	399
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,813	△4,447
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△9,320	560
長期借入れによる収入	9,700	4,350
長期借入金の返済による支出	△5,746	△6,193
社債の発行による収入	―	2,478
社債の償還による支出	―	△250
配当金の支払額	△615	△616
少数株主への配当金の支払額	―	△0
その他	△295	△436
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,277	△108
現金及び現金同等物に係る換算差額	―	4
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	617	2,981
現金及び現金同等物の期首残高	8,645	6,857
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,262	9,839

（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

該当事項はありません。